

を図ります。
障がい者相談支援に関しましては、身体、知的、精神の3障がいに関する相談や各種サービスの利用調整がワンストップでできるよ

三里を活かした環境、産業づくり

三番目には、「三里を活かした環境、産業づくり」であります。地域産業に活力を与え、地場産業の活性化を図るためには、先進的な営業戦略が必要であり、引き続き「地産地消」、「地産外商」に取り組めます。

「びわ湖源流の郷たかしま」をキーワードに、あらゆる産業が連携した攻める産業づくりをめざし、生産から販売までを結び、収益性のアップを図るとともに、消費者が求める安全・安心で良質な特産品や加工品を売り込む、販売を重視した施策を展開します。

具体的なものとして、高島ちぢみを使ったファッションショー「びわ湖たかしまコレクション」を本年5月25日、26日に開催するほか、近江扇子のロンドンオリピックでのPR事業、ビジネスブ

う、本年度より今津老人福祉センター内に障がい者相談支援センター「コンパス」を開設し、障がい者を支援いたします。



ランオーデイションによる新産業創出事業などに取り組みます。

また、高島の木の家づくりネットワークが計画している地域産材の活用を目的としたモデル住宅の建設・展示事業を支援してまいります。

次に、農業振興に関しましては、環境と調和した持続性の高い農業を確立するため、「びわ湖源流の郷たかしま」の水と土で生産され

暮らしと産業を支える基盤づくり

四番目には、「暮らしと産業を支える基盤づくり」であります。

市民の皆さんの暮らしと産業を支える基幹道路である国道161号、303号および307号は、地域住民の生活を守り、産業と地域経済を支える道路であり、災害時の避難道路、緊急輸送道路としても重要な役割を担っています。これら幹線道路の早期整備を国や県、関係機関に対し、さらに意をもって粘り強く要望活動に努めてまいります。

次に、JR湖西線のバリアフリー化事業に関しましては、近江今津駅、安曇川駅に続きまして近江高島駅のエレベーターが高島市



民病院の開院に先立ち完成し、市内6つの駅のうちで3つの駅のバリアフリー化が実現できました。

高輪化率の高い当市におきましては、JR湖西線の利用増加、ひいては電車の増便につながっていくものと考えており、引き続きダイヤ改正についても要望を行ってまいります。

本年度は、さらにマキノ駅、新旭駅のバリアフリー化に向けて計画づくりを行う予算を計上しておりますが、乗降客数の問題、整備財源の問題等々、課題の多い事業ではあります。その実現に向けて全力で取り組んでまいりたいと考えております。

次に、市内のバス交通体系でございますが、昨年度、デマンドタクシー等の新たな方策も組み入れて大きな見直しを行いました。まだまだ利用者の利便性向上のための課題も多いことから、ルートの変更、停留所の変更、JR湖西線との乗り継ぎ、時刻表の改正、フリー乗降制の導入など見直しに努めてまいります。



た米・麦・大豆の生産拡大と品質向上を図るための支援事業、新規就農者を育成するための支援事業などに新たに取組むほか、特産品振興事業の一環として、特産品広告フリップングトラックによるPRに取り組みまいります。

また、農作物に甚大な被害を与えている野生鳥獣の駆除につきましては、手を緩めることなく鹿の個体数調整をはじめ獣害防止柵の設置など総合的な鳥獣害対策を実施いたします。

少子・高齢化の進行する本市において、J.U.TAによる若者定住対策は、喫緊の、そして最優先の課題であります。



これまで、若者定住対策として若者定住相談員の設置や住宅リフォーム、住宅新築補助等を行ってまいりましたが、一定の成果は上がっているものの、定住意欲をおおる起爆剤にはなっていないとの思いから、本年度から新規事業として「おいでよ高島・若者マイホーム支援事業」に取り組みます。

この事業は、一定の条件のもとで住宅新築の助成として200万円、中古住宅の購入助成として100万円を交付する制度を創設し、定住に関するインパクトを高めた形で若者の定住促進を図ってまいりたいと考えております。



最後に、かねてから防衛省関係機関に要望活動を重ねてまいりました饗庭野演習場の砲撃音に対する周辺集落の防音対策でございますが、今回、ようやく国の施策として採択され、現在その区域指定等の手続きが始まったところでございます。今後、防音対策工事が進みますと、周辺地域の方々に長年ご迷惑をおかけしてきた懸案事項が解決へと踏み出すこととなります。当該工事に市内業者が参加することで地域経済の活性化にも繋がるものと期待しております。

以上が平成24年度の市政運営に関する大筋の方針であります。私が市民の皆様にお約束いたしておりますマニフェストについ

て、昨年10月には、その進捗状況を概ね64%と公表いたしておりますが、引き続きその実現に向けて全力で取り組むとともに、「あたたかい・やさしい・おもいやり」のあるまちづくりに市民の皆様と手を携えながら邁進してまいりたいと決意を新たにしております。

ここに、議員各位をはじめ、市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。平成24年度の施政方針とさせていただきます。

